

令和6年度(2024年度)用

小学校道徳科用

「新編 新しい道徳」
年間指導計画作成資料
【2年】

令和5年(2023年)7月

※内容は今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新編 新しい とうとく 2」 年間指導計画作成資料

月	〔主題名〕 教材名	内容項目	ねらい	時 数	学習活動と主な発問	児童の学びの よさを認める 評価の例
4 月	〔自分でできるように〕 1. じぶんで オッケ ー	A：節度、節制	健康や安全に気 をつけ、ものや 金銭を大切に し、身の回りを 整えて生活しよ うとする態度を 育てる。	1	1 2年生になった喜びについて 話し合う。 2 「じぶんで オッキー」を読 んで話し合う。 ◎とも子は、次の日の朝、どん な気持ちから「ハンカチ、オ ッキー。……じぶんでオッケ ー。……」と言ったのでしょ う。 3 自分たちの生活について考 え、話し合う。 ○2年生になって、自分ででき るようにしたいことは、どん なことですか。 4 教室の様子の動画を見る。	○○さんは、 友達の話を実 剣に聞いてい たな。進んで 自分の生活を見 直し、これか らきちんとし た生活を送る ためにはどう したらいいか 考えていたな。
	〔優しい心の温かさ〕 2. くまくんの たから もの	B：親切、思い やり	身近にいる人に 温かい心で接 し、親切にしよう とする心情を 育てる。	1	1 宝物について考え、教材に興 味を持つ。 2 「くまくんの たからもの」 を読んで話し合う。 ◎くまくんの心の中の言葉（一 つでも、これはとくべつなた からものなんだ。）には、ど んな気持ちが込められている でしょう。 3 自分の生活を振り返って話し 合う。 ○今までに親切にしたりされたり して、心が温かくなったこと はありますか。 4 1年生担任からのメッセージ を聞く。	○○さんは、 これからはも っともっと相 手の人のこと を思って親切 にすると、自 分もみんなも もっと優しく なると考えて いたな。
	〔私たちの学校のよさ〕 3. ひかり小学校の じまんはね	C：よりよい学 校生活、集団生 活の充実	先生を敬愛し、 学校の人々に親 しんで、学級や 学校の生活を楽 しくしようとす る態度を育て る。	1	1 自分たちの学校の自慢につい て考えてみる。 2 「ひかり小学校の じまんは ね」を読んで話し合う。 ◎けんたたちが、自分たちでも 自慢できる場所を探そうと したのは、どんな気持ちから でしょう。 3 自分の学校の自慢したいこと について話し合う。 ○私たちの学校の自慢したいと ころは、どんなところでしょう。 4 ゲストティーチャーとして参 加した校長先生の話聞く。	○○さんは、 友達の考えを 聞いて、たく さんの学校の 自慢を見つけ ていたな。

5 月	<p>〔正直でいるよさ〕 4. 金の おの</p>	A : 正直、誠実	うそやごまかしをしないで、素直にのびのびと生活しようとする判断力を育てる。	1	<p>1 ねらいに対する問題意識を持つ。</p> <p>2 「金の おの」を読んで話し合う。 ◎神様から金のおのも銀のおのももらって、きこりはどんなことを考えたでしょう。</p> <p>3 正直でいることのよさについて考えを深め、自分を振り返る。 ○うそやごまかしをしないで、正直でいることのよさは、どんなことだと思いますか。</p> <p>4 正直、誠実について、教師の説話を聞く。</p>	〇〇さんは、正直でいることは自分に対する真面目さだと考え、そのよさについて考えていたな。
	<p>〔支えてくれる人々〕 5. じぶんが しんごうきに</p>	B : 感謝	日頃お世話になっている人に感謝する心情を育てる。	1	<p>1 日頃お世話になっている人たちについて話し合う。</p> <p>2 「じぶんが しんごうきに」を読んで話し合う。 ◎一日も休まないおじさんに声をかける人たちは、どんな気持ちで挨拶をしているのでしょうか。</p> <p>3 日頃お世話になっている人とのことを振り返る。 ○いつも自分の近くにいる人たちに、どんなことでお世話になっていますか。</p> <p>4 お世話になっている人への気持ちの伝え方を考える。</p>	〇〇さんは、ふだんからお世話になっている人への心からの感謝の気持ちを表すよさを考えていたな。
	<p>〔気持ちよい挨拶や言葉〕 6. いそいで いても</p>	B : 礼儀	気持ちのよい挨拶、言葉遣いなどを心がけ、人と明るく接しようとする態度を育てる。	1	<p>1 「いそいで いても」の後に続く言葉を考えて発表する。</p> <p>2 「いそいで いても」を読んで話し合う。 ◎あきらと顔を見合わせてにこにこしたくやは、どんな気持ちだったのでしょうか。</p> <p>3 挨拶や言葉遣いのことで、褒められたり、うれしかったりした経験を出し合う。 ○しっかり挨拶したり、言葉遣いに気をつけたりして、よかったと思ったことはどんなことでしょうか。</p> <p>4 この学習を通して考えたことをノートなどにまとめる。</p>	〇〇さんは、まとめのノートに、「気持ちのよい挨拶や言葉遣いが自分も周りも明るくする」という気づきを書いていたな。

6 月	<p>【みんなが使うもの】 7. かくした ボール</p>	C : 規則の尊重	<p>約束やきまりの大切さを知り、みんなが使うものを大切にしようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 みんなが使うもののきまりについて、話し合う。 2 「かくした ボール」を読んで話し合う。 ◎6年生の言葉を聞いてはっとした「ぼく」は、どんなことを考えたのでしょうか。 3 自分たちの生活について考え、話し合う。 ○みんなが使うもののきまりは、何のためにあると思いますか。 4 みんなが使うものを大切にしている学級の様子について、教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、友達と仲良く過ごすためにきまりがあるんだなど、きまりの大切さを理解していたな。</p>
	<p>【正しいことを進んで】 8. おれたものさし</p>	A : 善悪の判断、自律、自由と責任	<p>よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとする判断力を育てる。</p>	1	<p>1 本当のことをごまかされたことについて話し合う。 2 「おれたものさし」を読んで話し合う。 ◎のぼるのところへ行って、折れたものさしを渡したとき、「ぼく」はどう考えたでしょうか。 3 自分の生活を振り返る。 ○本当のことではないことや、ごまかしがあったとき、どうしていきたいと思いますか。 4 不正に対して勇気を持って注意している児童についての、教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、本当のことやごまかしについてどうすればよいか自分なりに考える中、これからの生き方について考えていたな。</p>
	<p>【助け合う友達】 9. 森のともだち</p>	B : 友情、信頼	<p>友達と仲良く助け合っていくおうとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 友達に助けられた経験について話し合う。 2 「森のともだち」を読んで話し合う。 ◎大声で泣きだしたとき、こんきはどんな気持ちだったでしょうか。 3 友達と助け合っていきたいことについて話し合う。 ○友達とどんなことを助け合っ過ぎていきたいですか。 4 みんなで歌を歌う。</p>	<p>○○さんは、展開の後半で、△△係のたいへんな仕事でも、友達と協力してみんなでやればできそうだと、具体的な学校の生活場面を想定して考えていたな。</p>
	<p>【優しい心】 10. げんきに そだて、ミニトマト</p>	D : 自然愛護	<p>身近な自然に親しみ、動植物に優しい心を持って接しようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 動物や植物の世話をした経験を話し合う。 2 「げんきに そだて、ミニトマト」を読んで話し合う。 ◎「ミニトマトにわたしの気持ちがいっぱいまっている」という「わたし」の心の中は、どんなだったでしょうか。 3 動物や植物の世話をしたときの気持ちについて振り返る。 ○どんなことを考えながら、動物や植物の世話をしましたか。 4 自然の美しい写真を見て、教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、幼虫が成虫になるまで、心を込めて育て、大空へ放したときの自分の気持ちを振り返っていたな。</p>

7 月	<p>【規則正しく】 11. あさも ひるも よるも あそびたい</p>	A : 節度、節制	健康や安全に気をつけ、わがままをしないで規則正しく生活しようとする心情を育てる。	1	<p>1 わがままをしない、規則正しい生活について話し合う。</p> <p>2 「あさも ひるも よるも あそびたい」を見ながら話し合う。</p> <p>◎朝ご飯をしっかり食べて、外で元気に遊ぶパンタは、どんな気持ちでしょう。</p> <p>3 自分の生活を振り返る。</p> <p>○やりたいことがあっても、わがままをしないで、気持ちよく生活できたことはありますか。</p> <p>4 教師の、わがままをしないで規則正しく生活できた経験や、できなくて後悔している体験を聞く。</p>	〇〇さんは、「わがままをしないことのよさ」について自分の体験を振り返り、「これからは～」と今後のことにも目を向けて考えていたな。
	<p>【やりぬく心】 12. さかあがり できたよ</p>	A : 希望と勇氣、努力と強い意志	自分のやるべきことは最後までやり遂げようとする態度を育てる。	1	<p>1 事前アンケートの結果から、自分のやるべきことについて、問題意識を持つ。</p> <p>2 「さかあがり できたよ」を読んで話し合う。</p> <p>◎逆上がりができたとき、「わたし」はどんなことを思ったでしょう。</p> <p>3 これから頑張りたいことについて考え、話し合う。</p> <p>○これから頑張りたいことには、どんなことがありますか。</p> <p>4 努力に関する教師の体験談を聞く。</p>	〇〇さんは、最後まで頑張ることの大切さに気づき、これからの自分の生活で努力したい具体的なことを考えていたな。
9 月	<p>【大切な命】 13. たんじょう日</p>	D : 生命の尊さ	多くの人に支えられ、守られている自分の命を大切にしようとする心情を育てる。	1	<p>1 自分が誕生したときの、家族や周りの人の様子について話し合う。</p> <p>2 「たんじょう日」を読んで話し合う。</p> <p>◎お母さんの話を聞いて、「おたんじょう日おめでとう。」と言われたなつこは、どんな気持ちになったでしょう。</p> <p>3 生命について考え、話し合う。</p> <p>○自分の命について、どんなことを思ったり考えたりしますか。</p> <p>4 一人一人の命は多くの人に支えられていることについて、教師の話聞く。</p>	〇〇さんは、たった一つの与えられた命について考えて、自分の命を大切にしようと考えていたな。

9 月	<p>【よいと思うことを】 14. わすれられない えがお</p>	A : 善悪の判断、自律、自由と責任	正しいと思ったことは、進んで行おうとする心情を育てる。	1	<p>1 正しいと思ったことをできた経験とできなかった経験を思い出す。</p> <p>2 「わすれられない えがお」を読んで話し合う。 ◎おばさんの顔がほころんで笑顔になったとき、「わたし」の心の中はどんなだったでしょう。</p> <p>3 自分の生活を振り返る。 ○正しい行いをしてよかったことはありますか。</p> <p>4 児童作文を聞く。</p>	○○さんは、正しい行いをしたよかったです。生活の中から見つけ、そのときの気持ちからこれからの自分の生き方について考えていたな。
	<p>【自然と仲良く】 15. いろいろな 生きもの</p>	D : 自然愛護	自然や生き物に親しみ、優しい心で接しようとする態度を育てる。	1	<p>1 自然の中で生き物を見つけた経験を話し合う。</p> <p>2 「いろいろな 生きもの」を読んで話し合う。 ◎お父さんの言葉を聞いて、めぐみさんはどんなことを考えたと思いますか。</p> <p>3 今までの自分を見つめる。 ○生き物を見たり触ったりして、心に残っていることはどんなことですか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	○○さんは、公園に行ったときにたくさん生き物を見つけたことを思い出して、これからも多くの生き物が生きている公園を大切にしようと考えていたな。
	<p>【友達を思って】 16. ともだちやもんな、ぼくら</p>	B : 友情、信頼	友達を思うことの大切さに気づき、友達と仲良くし、助け合っていこうとする判断力を育てる。	1	<p>1 友達がいてよかったと思う経験について話し合う。</p> <p>2 「ともだちやもんな、ぼくら」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」は、どんなことを考えて、マナブに「いこうか。ヒデトシをたすけに。」と言ったのでしょうか。</p> <p>3 自分を振り返り、友達に対する考えを深める。 ○今までよりもっと友達と仲良く助け合っていくためには、どんなことが大切だと思いますか。</p> <p>4 友達といっしょに行った活動の写真を見て、友達とのことを思い浮かべる。</p>	○○さんは、助け合うために迷いながらも、善悪の判断や思いやりなどの思いが関係すると捉えて、多面的・多角的に考えていたな。
10 月	<p>【ほかの国の人たちと仲良く】 17. せかいの くにの人たちと</p>	C : 国際理解、国際親善	ほかの国の人々や文化に親しもうとする心情を育てる。	1	<p>1 外国の遊びで知っているものがあるか話し合う。</p> <p>2 「せかいの くにの人たちと」を読んで話し合う。 ◎たけしが世界のいろいろな国の人たちと仲良くなりたいと思ったのは、どんな気持ちからでしょう。</p> <p>3 今までの自分を見つめる。 ○ほかの国のことで、もっと知りたいと思うことは、どんなことですか。</p> <p>4 外国の人の服のよさと、日本人の服のよさについての、教師の体験談を聞く。</p>	○○さんは、仲のよいクラスの友達△△さんの国のよさをよく思い出して発表していたな。日本と外国の違いが分かったことで、もっと仲良くなれそうだと発表していたな。

10 月	<p>【私たちの町】 18. ながい ながい つうがくろ</p>	<p>C：伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度</p>	<p>郷土や我が国の伝統と文化を大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>1</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自分の町の好きなところを発表する。 2 「ながい ながい つうがくろ」を読んで話し合う。 ◎季節ごとに変わっていく通学路を、「ぼく」はどう思っているでしょう。 3 自分の町について考える。 ○遠くにいる友達に、自分の町のどんなことを伝えたいですか。 4 郷土のよさについての教師の体験談を聞く。 	<p>○○さんは、いろいろな人との挨拶や関わり、自然の移り変わりのよさなどを考えて、さまざまに視点を広げていたな。</p>
	<p>【体のことを考えて】 19. 「かむかむメニュー」</p>	<p>A：節度、節制</p>	<p>健康や安全に気をつけ、規則正しい生活をしようとする態度を育てる。</p>	<p>1</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「健康」や「安全」について気をつけていることを話し合う。 2 「『かむかむメニュー』」を読んで話し合う。 ◎かずくんが、よくかんで食べるようになったのは、どんな気持ちからでしょう。 3 自分の生活を振り返る。 ○自分で健康や安全に気をつけていて、よかったということはありませんか。 4 節度、節制に関わる、ゲストティーチャー（学校栄養士）の話聞く。 	<p>○○さんは、健康を守る学習で自分を振り返り、「健康や安全」に関わることをさまざまな視点から思い起こしていたな。</p>
	<p>【家族のために】 20. だって おにいちゃんだもん</p>	<p>C：家族愛、家庭生活の充実</p>	<p>家族に対して親愛の念を持ち、家族の一員として役に立とうとする態度を育てる。</p>	<p>1</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 家庭でどんな仕事をした経験があるか想起する。 2 「だって おにいちゃんだもん」を読んで話し合う。 ◎さとしは、どんな気持ちで「だって、ぼく、おにいちゃんだもん。」と言ったのでしょうか。 3 自分の生活を振り返る。 ○あなたはこれまでに、家族の役に立てたと思うことはありませんか。 4 自分あてに書かれた家族からの手紙を読む。 	<p>○○さんは、自分のこれまでの家庭における経験や言動について思い起こして、感じていることを今後の生活に生かそうとしていたな。</p>
11 月	<p>【みんなが使うみんなのもの】 21. きいろい ベンチ</p>	<p>C：規則の尊重</p>	<p>みんなが使うものを大切に、約束やきまりを守ろうとする態度を育てる。</p>	<p>1</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公共物や公共施設の使い方について話し合う。 2 「きいろい ベンチ」を読んで話し合う。 ◎どんなことを考えて、たかしたとてつおははったのでしょうか。 3 自分の生活を振り返る。 ○みんなが使うものや場所を、大切にできたことはありませんか。 4 公共物を大切に守っている人々について、教師の話聞く。 	<p>○○さんは、みんなで使うものを大切に、たくさんの人との関係の中でしっかりと考えていたな。</p>

11 月	<p>〔自分のよさ〕 22. ありがとう、りょうたさん</p>	A：個性の伸長	<p>自分の特徴に気づいて、よいところを大切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 事前アンケートの結果を見る。 2 「ありがとう、りょうたさん」を読んで話し合う。 ◎ゆきおから「ありがとう、りょうたさん。」と言われて、りょうたはどんな気持ちになったでしょう。 3 友達のよいところを考え、自分を振り返る。 ○友達のよいところは、どんなところですか。自分のよいところは、どんなところでしょう。 4 個性の伸長について教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、「あなたのよいところカード」を見ながら、自分にもよいところがあると感じていたな。</p>
	<p>〔温かい心で〕 23. 学びゆうえんのさつまいも</p>	B：親切、思いやり	<p>身近な人々に温かい心で接し、進んで親切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 身近な人に親切にされたことや、それを見たり聞いたりしたときのことを発表する。 2 「学びゆうえんの さつまいも」を読んで話し合う。 ◎みち子が、うれしかったことを教室の友達にも話したいと思ったのは、どんな気持ちからでしょう。 3 親切にしたりされたりしたことで、よかったと思ったり、感動したりした経験話し合う。 ○近くの人に親切にしたり、親切にされたりしたことはありますか。 4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、日常生活で親切にしてくれる人がたくさんいることに気づき、自分も積極的に親切にすることを心がけたいと自分の思いを見つめていたな。</p>
	<p>〔私たちのクラスのために〕 24. 「三くみ 大すぎ」</p>	C：よりよい学校生活、集団生活の充実	<p>先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくしていかうとする判断力を育てる。</p>	1	<p>1 これまでの学級のことについて話し合う。 2 「『三くみ 大すぎ』」を読んで話し合う。 ◎歌が完成して、顔を見合わせてにっこりした二人は、どんなことを考えたでしょう。 3 自分を振り返り、学級のよさについて再度考える。 ○「よりよい〇くみにするために。」は、考えられましたか。 ○自分たちのクラスのよさには、どんなことがあるでしょう。 4 これまで行ってきた当番活動や係活動の様子について、教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、これまでの自分の係活動がみんなの役に立っていたことに気づき、もっと工夫できそうだと考えていたな。</p>

12月	<p>【気持ちのよい挨拶】 25. 「あいさつ」っていいな</p>	B : 礼儀	誰に対しても進んで気持ちのよい挨拶をしようとする態度を育てる。	1	<p>1 挨拶のよさを発表する。 2 「『あいさつ』って いいな」を読んで話し合う。 ◎「あいさつは、小さなしんせつ」と言われて、本当にそうだなと思ったあき子は、どういう気持ちだったのでしょうか。 3 挨拶をしてよかった経験を発表する。 ○挨拶をして、よかったと思ったのはどんなことでしょうか。 4 気持ちのよい朝の挨拶を写した動画を見る。</p>	〇〇さんは、話し合いのとき「私だったら、あき子のようにすぐ『私もごめんなさい。』と言えないと思う。」と自分に置き換えて考えていたな。
	<p>【みんなに公平に】 26. 大すきな フルーツポンチ</p>	C : 公正、公平、社会正義	自分の好き嫌いにとらわれないで人に接しようとする判断力を育てる。	1	<p>1 「公平」という言葉について考える。 2 「大すきな フルーツポンチ」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」がしゅんたさんの器にフルーツポンチをたくさん入れたのは、どんな気持ちからだと思いますか。 3 自分の生活を振り返って考える。 ○あなたが「公平」にしていることは、どんなことですか。 4 公正、公平についての教師の体験談を聞く。</p>	〇〇さんは、好き嫌いにとらわれて人に接することは、いけないことだと気づいたと思われ発言をしていたな。
1月	<p>【生きていること】 27. ぼく</p>	D : 生命の尊さ	生きていることの素晴らしさを感じ、生命を大切にしようとする心情を育てる。	1	<p>1 自分の好きなことや好きなものを想起する。 2 「ぼく」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」はどんな気持ちから、いちばん好きなものは「ぼく」と言っているのでしょうか。 3 自分のことを振り返って考える。 ○「ぼく」に伝えたい、自分の好きなものや好きなこと、今思っていることは、どんなことですか。 4 ねらいに関する教師の体験談、そのときの思いを聞く。</p>	〇〇さんは、自分の好きなことや好きなものを自分の生活の中からたくさん見つけ、そのときの気持ちもしっかり考えていたな。
	<p>【明るい心で】 28. さるへいと 立てふだ</p>	A : 正直、誠実	うそをついたり、ごまかしをしたりしないで、明るい心で生活をしようとする判断力を育てる。	1	<p>1 うそやごまかしについての体験を思い起こす。 2 「さるへいと 立てふだ」を読んで話し合う。 ◎二度目の書き換えられた立て札を見たときのさるへいは、どんなことを考えたでしょうか。 3 うそより正直にすることのよさについて考える。 ○今までに、うそより正直がよいと思ったことはありますか。 4 教師の説話を聞く。</p>	〇〇さんは、正直に行動できたときの気持ちの明るさを自分の生活の中から見つけ、振り返っていたな。

1 月	<p>〔心の美しさ〕 29. 七つの ほし</p>	<p>D：感動、畏敬の念</p>	<p>美しいものに触れ、すがすがしい心を持つようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 星空のイメージについて話し合う。 2 「七つの ほし」を読んで話し合う。 ◎女の子が旅人にひしゃくを渡したのは、どんな気持ちからでしょう。 3 自分の生活を振り返って話し合う。 ○心が美しいなど思ったことはありますか。 4 心の美しさを感じる物語や詩についての、教師の紹介を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、人に優しくしていた△△さんの心の美しさを感じた自分のことを振り返って考えていたな。</p>
	<p>〔温かい心で〕 30. ぐみの木と 小とり</p>	<p>B：親切、思いやり</p>	<p>身近な人に温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 身近な人に親切にしてもらった経験を話し合う。 2 「ぐみの木と 小とり」を読んで話し合う。 ◎小とりは、どんな気持ちで、嵐の中、力を振り絞って飛び続けたのでしょうか。 3 自分の生活を振り返る。 ○周りの人が困っているのを見て、親切にしたことはありますか。 4 困っている人に親切にした教師の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、困っている人を見て助けた経験を振り返り、自分が持つ親切な気持ちに気づいていたな。</p>
2 月	<p>〔やるべきことをしっかりと〕 31. ぼくは「のび太」でした —— 藤子・F・不二雄</p>	<p>A：希望と勇氣、努力と強い意志</p>	<p>自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 「ドラえもん」について知っていることを発表し合う。 2 「ぼくは 『のび太』 でした」を読んで話し合う。 ◎「子どものころ、ぼくは『のび太』 でした。……」という言葉に、藤子先生は、どんな思いを込めているのでしょうか。 3 今までの自分の生活を振り返る。 ○自分のやるべきことをあきらめずに頑張って、よかったと思ったことはありますか。 4 よく努力している児童について、教師の話聞く。</p>	<p>〇〇さんは、願いや夢、希望をかなえるためには努力が必要であることを自分の経験から見つけ、振り返っていたな。</p>
	<p>〔ものを大切に〕 32. もったいないのズボン</p>	<p>A：節度、節制</p>	<p>周囲に対する気配りと思いやりを持ち、わがままをしないでものを大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	1	<p>1 事前アンケートの結果を見る。 2 「もったいないの ズボン」を読んで話し合う。 ◎「おとうさん、……『もったいないのズボン』 だよって。」と言いながら、ゆなはどんなことを考えていたでしょう。 3 今までの自分を見つめる。 ○あなたも「もったいない。」とつぶやいてみましょう。そのとき、どんなことを考えましたか。 4 ワンガリ・マータイさんについての教師の話聞く。</p>	<p>〇〇さんは、展開の後半で、「鉛筆は最後まで使う。」「食べ残しはしない。」など、わがままをしないでものを大切にしようとして自分を見つめていたな。</p>

2 月	<p>【命のつながり】 33. ゆきひょうの ライナ</p>	D : 生命の尊さ	<p>生きることの素晴らしさを知り、生命を大切にしようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 自分にとっていちばん大切なものについて話し合う。 2 「ゆきひょうの ライナ」を読んで話し合う。 ◎みみずくのおじいさんの話を聞いて、ライナはどんなことを考えたでしょう。 3 自分を振り返って、生命について考える。 ○皆さんは、「一つしかない命」を大切にしていますか。 4 食べ物について、学校栄養士の話聞く。</p>	<p>○○さんは、何でもしっかりとバランスよく食べると、元気になって生き生きすると自分を見つめていたな。</p>
3 月	<p>【みんなのために働く喜び】 34. いま、ぼくに できる こと</p>	C : 勤労、公共の精神	<p>働くことのよさを知り、みんなのために働いて役立とうとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 「働く」という言葉の捉え方の一つを知る。 2 「いま、ぼくに できる こと」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」はどんな考えから、「ありがとうのしゅくだいは、ぼくが大人になるまでつづきます。」と言っているのでしょうか。 3 自分を振り返り、働いてよかったことを話し合う。 ○家の仕事、係や当番活動などで、働いてよかったことやうれしかったことは、どんなことですか。 4 勤労、公共の精神について、教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、自分の当番の仕事がみんなの役に立つだけでなく、自分の成長につながることもあると捉えていたな。</p>
	<p>【家族のためにできること】 35. まる子の かぞくへの しつもん</p>	C : 家族愛、家庭生活の充実	<p>家族を敬愛し、進んで家族のために役立とうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 まる子の家族を確認する。 2 「まる子の かぞくへの しつもん」を読みながら、まる子の質問への家族の答えを考え、発表し合う。 ◎まる子は、大好きな家族のために、どんなことができるか考えてみました。まる子はどんなことを考えたでしょう。 3 まる子からの質問を考える。 ○まる子からの質問の答えを考えましょう。 4 学習を振り返る。</p>	<p>○○さんは、おうちのかたの自分への思いを想像しながら、自分が家族のためにできることをいろいろと考えていたな。</p>